

試験依頼書の記入方法

原子吸光分析試験依頼書

- ・太枠線内に必要事項を記入し、本表を検体（製品）と一緒に提出してください。検体（製品）は返却いたします。
- ・※欄に記入した依頼者名、住所、検体名（製品名）が一枚の「依頼試験結果通知書」に記載されます。
- ・依頼者名欄および支払者名欄に略称を記入された場合、正式名称に変更させていただく場合があります。
- ・「依頼試験結果通知書」を検体ごとに分ける場合、複数の依頼書に分けて記載するか、備考欄にその旨をご記入ください。

受付日	平成	年	月	日 ()	報告日	平成	年	月	日 ()
依頼者名 [※] (会社正式名称、個人の場合は氏名)	① 依頼者情報				担当者名				
住所 [※]					連絡先				
料金請求先(上記依頼者と同じ場合は記入不要です)									
支払者名	② 支払者情報				担当者名				
住所					連絡先				
検体種別 (右欄のいずれかに○をつけてください)	陶磁器・ガラス・ホウロウ				備考	容積	面積	③ 検体情報	
検体名(製品名) [※]									
再発行 報告書番号	再発行日 年 月 日			()円	報告書番号				

スポーリング試験依頼書

受付日	平成	年	月	日 ()	報告日	平成	年	月	日 ()
依頼者名 [※] (会社正式名称、個人の場合は氏名)	① 依頼者情報				担当者名				
住所 [※]					連絡先				
料金請求先(上記依頼者と同じ場合は記入不要です)									
支払者名	② 支払者情報				担当者名				
住所					連絡先				
検体種別 (右欄のどちらかに○をつけてください)	陶磁器・ガラス				備考	③ 検体情報			
試験温度差 [※]	120℃・150℃・350℃・その他()℃								
再発行 報告書番号	再発行日 年 月 日			()円	報告書番号				

1 依頼者情報の記入

依頼者名： 会社名又は個人名をご記入ください。
 住 所： 会社の所在地又は個人の住所を記入してください。
 ※ 結果通知書はこの「依頼者名・住所」で作成しますので、料金の支払者が異なる場合は、次の「支払者名」も記入してください。
 連絡先： 電話番号と FAX 番号を記入してください。
 担当者名： 当依頼試験申込の担当者の氏名を記入してください。個人の場合は不要です。

2 支払者情報の記入

上記の「依頼者名」と異なる方が料金を支払う場合は、こちらにも記入してください。
 ※同じ方が支払う場合は、記入不要です。

3 検体情報の記入

検体名（製品名）： 検体の名称を記入します。
 結果通知書にそのまま記載されますので、誤字脱字等に気を付けて記入してください。

鉛・カドミウム溶出試験

「検体種別」は
 「陶磁器・ガラス・ホウロウ」のいずれかに
 ○を付けてください。

スポーリング試験

「検体種別」は
 「陶磁器・ガラス」のどちらかに
 ○を付けてください。

「試験温度差」は
 用途によって選択してください。

【参考 耐熱ガラス製食器】

使用用途	温度差
熱湯用	120℃
天火用	150℃
直火で使用する場合	150℃
直火で急激な加熱をする場合	400℃

【参考 陶磁器製耐熱食器】

使用用途	温度差
天火で 200℃程度までの加熱の場合	120℃
天火で 300℃程度までの加熱の場合	150℃
直火で使用する場合	150℃
直火で急激な加熱をする場合	350℃

※ その他

- ・ 検査結果書の発行方法（1 検体につき 1 枚等）については、ご依頼時にお申し出ください。結果通知書発行後のお申し出については、再発行手数料（300 円/枚）を徴収いたします。
- ・ 英語表記での結果通知書を必要とされる場合は、『①依頼者情報』及び『③検体情報』の英語表記をお知らせください。
- ・ 日本語、英語それぞれ必要とされる場合は、片方が再発行扱いとなり、再発行手数料がかかります。